

## 新副病院長紹介

## 総務と経営という病院の両輪をバランスよく前に動かす

総務・経営担当 副病院長

雑賀隆史

総務と経営は一見すると二律背反するようですが、私は事業効率を上げることで、働く一人ひとりのワーク・ライフ・バランスを高めながら病院経営の安定を得ることが可能だと考えています。企業や組織が取り組んでいる先進事例を探し、当院に合わせた形で積極的に取り入れます。さらに私自身の大学病院と民間病院におけるキャリアから、この両者の視点を活かします。まず具体的には女性医師をはじめ女性の医療従事者やスタッフが効率的に働ける職場環境の整備です。さらに、職員の多様性を大事にしながら職務の効率化という共通意識を皆さんに持って頂くことで、誰もが働きやすいなかで収益につながる職場環境を作っていきたいと考えています。



## PROFILE

さいかたかし◎1988年岡山大学医学部卒業、医学博士取得。広島市民病院泌尿器科主任部長を経て2016年6月より本学泌尿器科学教授。専門は尿路性器腫瘍学、腹腔鏡手術、機能温存手術。趣味は歴史小説と映画鑑賞。